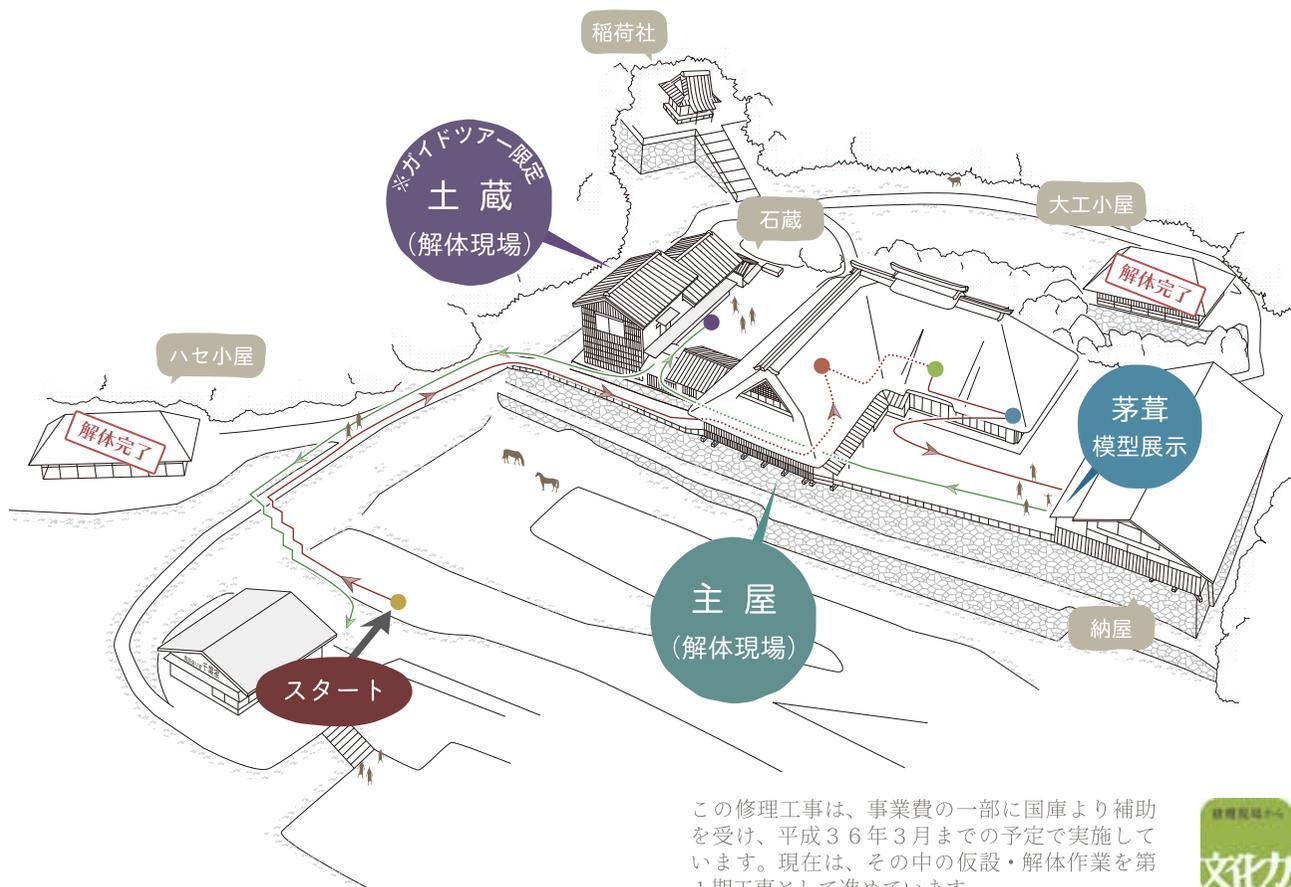


重要文化財  
千葉家住宅  
修理工事見学会

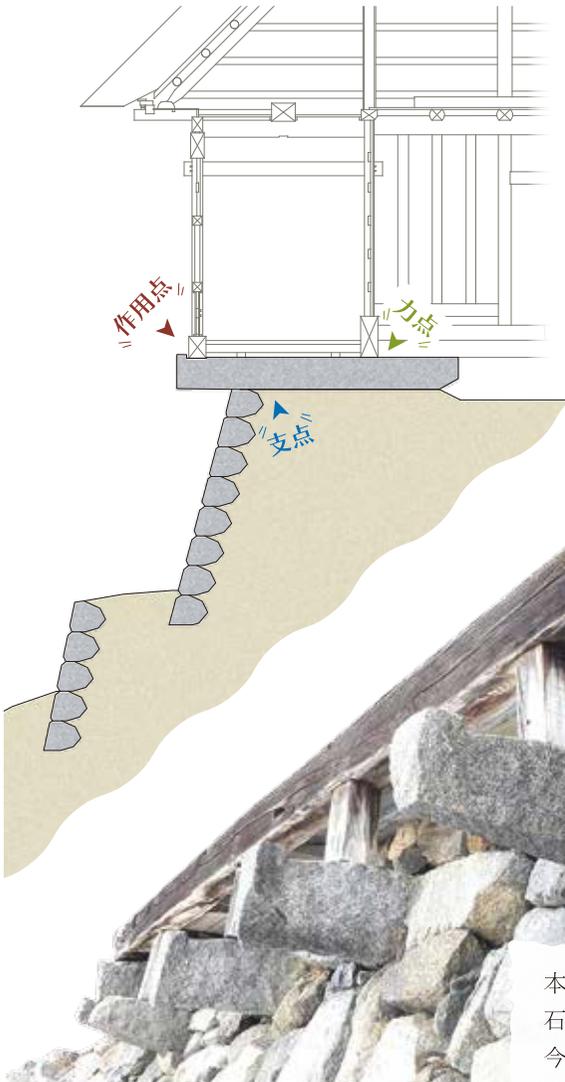
2

2018.08.05 sun

江戸時代、飢饉に苦しむ人々に蓄えを分け与えるための事業として  
10年の歳月を費やし、建てられたと伝わる豪農・千葉家の屋敷。  
いま『世紀の大修理』と銘打ち、再び10年をかけて甦らせています。



この修理工事は、事業費の一部に国庫より補助を受け、平成36年3月までの予定で実施しています。現在は、その中の仮設・解体作業を第1期工事として進めています。



もち おくりいし

## 持送石のしくみ

石垣から突き出して建物を支える石を現場では持送石と呼んでいます。テコの原理で重さを支えるしくみです。

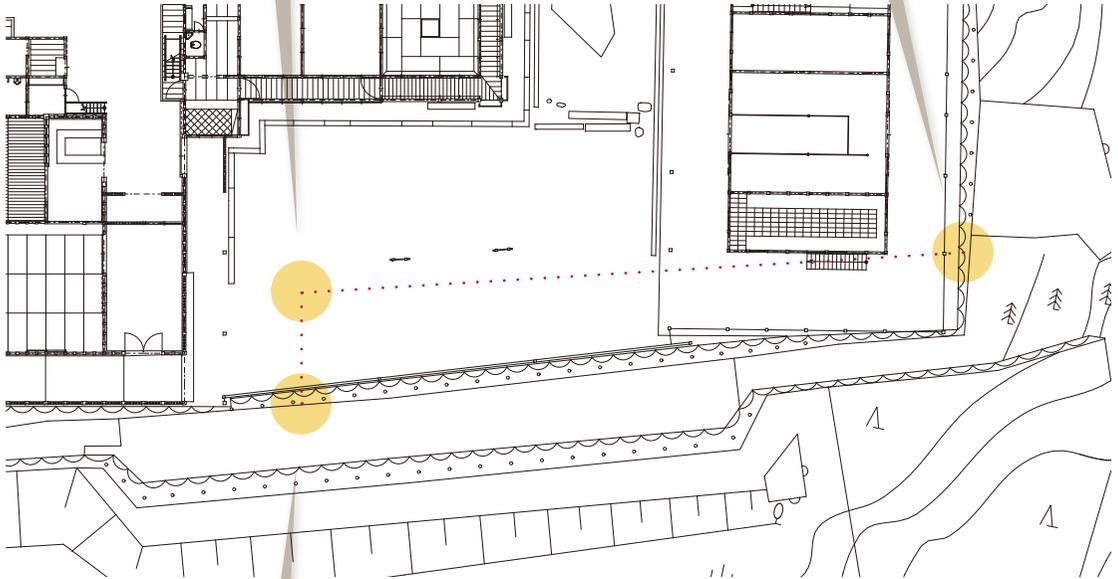
本来は持送石に直接土台が載る納まりでしたが、石垣が沈下したため、束で高さを調整していました。今回の修理では、石垣を本来の高さに戻します。



発掘で、盛土層が折れ曲がるラインを発見。



納屋の脇には、増築前の角が今も残る。



昔は石垣が **今と違う形** だった!?

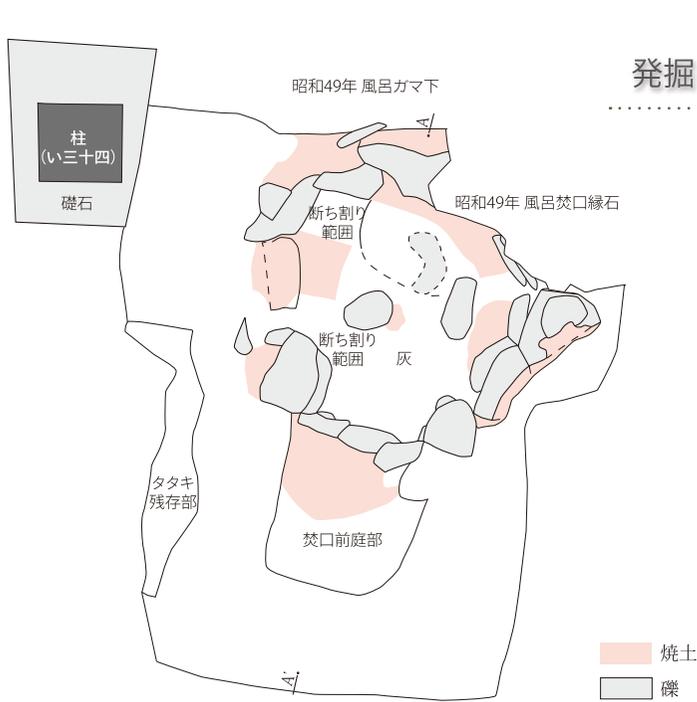
古写真にかつての石垣の角が。



古絵図には、ギサギサの石垣の絵。



百姓  
喜石衛門  
の家



うま がま  
発掘により現れた **馬釜** の跡

かつて馬釜があった位置を古図から推定し、発掘調査を行ったところ、遺構を発見することができました。

煮炊きするものを出し入れできる高さに抑えるため、地下に少し掘り込んだつくりになっていたようです。

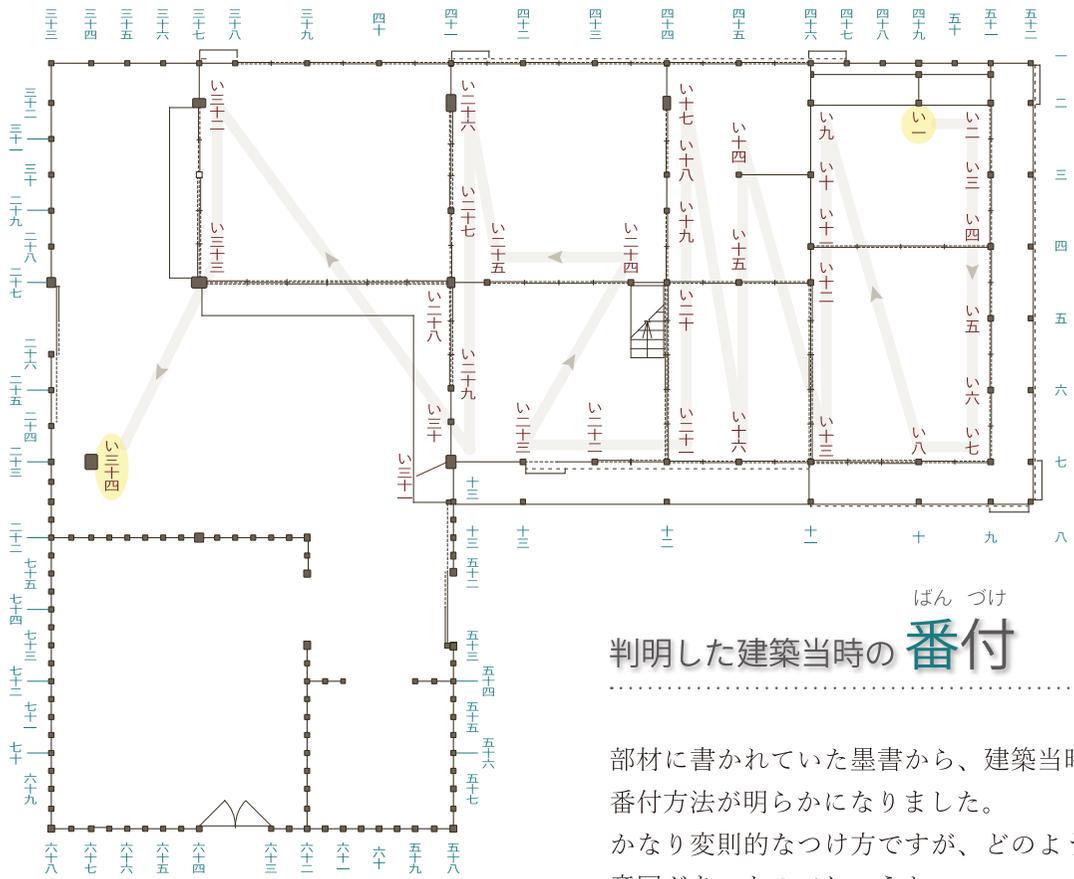
### 馬釜とは？

馬釜（うまがま）とは、馬のエサを煮炊きするための大きなカマドです。

馬をととても大事にしていた遠野では、不作で人が食べ物に困っていた時でさえ、馬には暖かいエサをしっかりと食べさせていたという話も残っています。



遠野市内の民家の馬釜

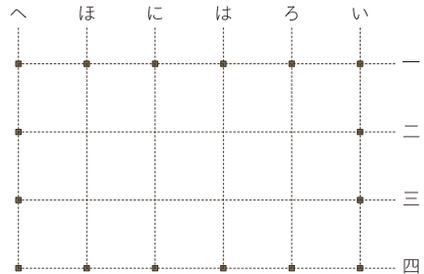


ばんづけ  
判明した建築当時の番付

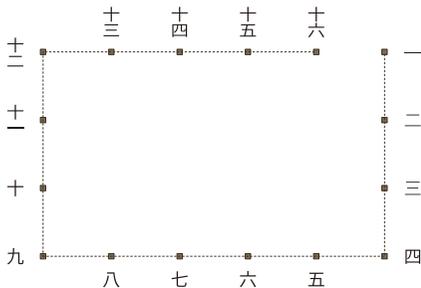
部材に書かれていた墨書から、建築当時の番付方法が明らかになりました。かなり変則的なつけ方ですが、どのような意図があったのでしょうか。

番付とは？

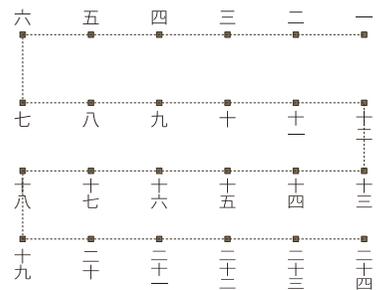
大工は建物を建てる時、各部材に位置を示すための記号をつけます。その記号のことを、番付（ばんづけ）といいます。基本となる柱番付には、一般的に“組合せ番付”、“廻り番付”、“時香番付”などのパターンが用いられます。



組合せ番付



廻り番付

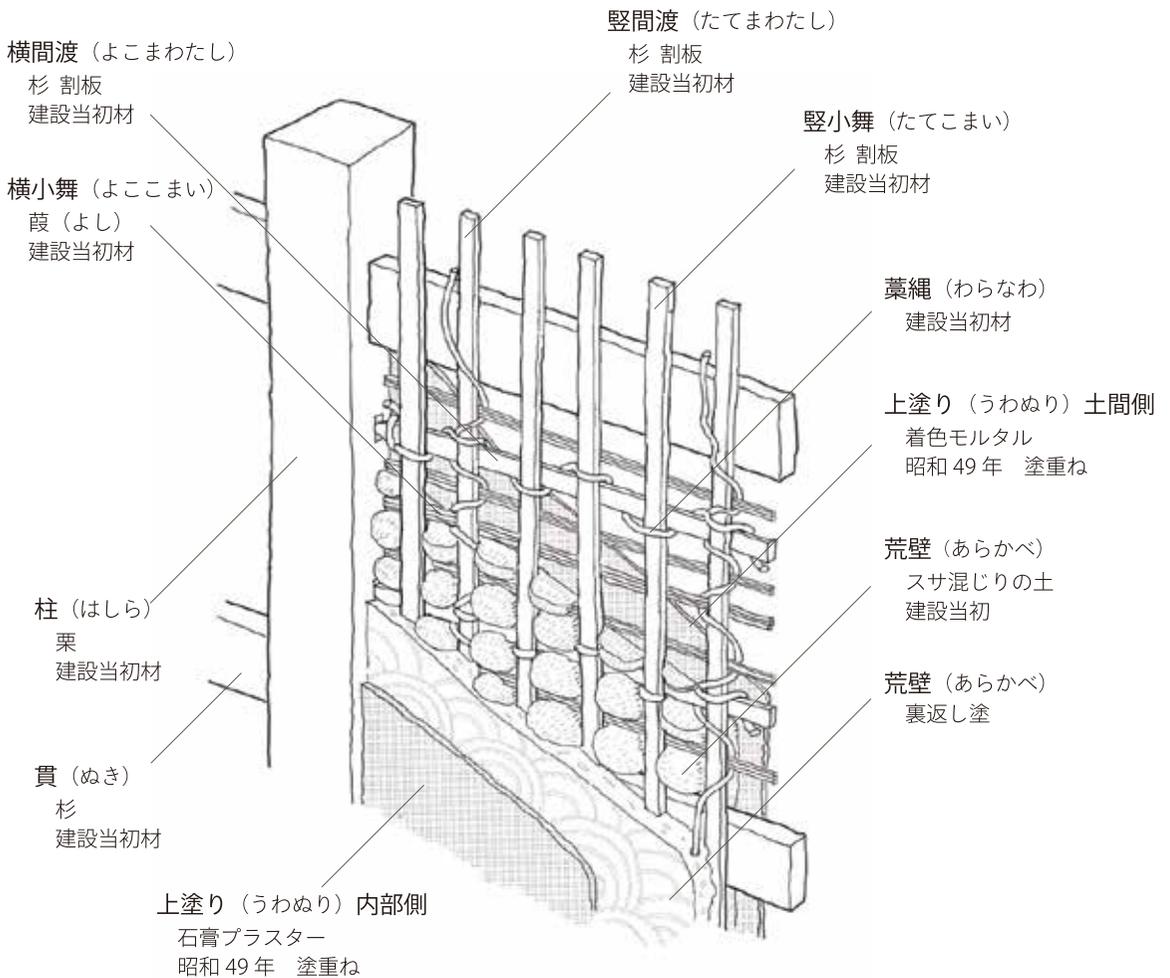


時香番付



## 千葉家の壁 大解剖！

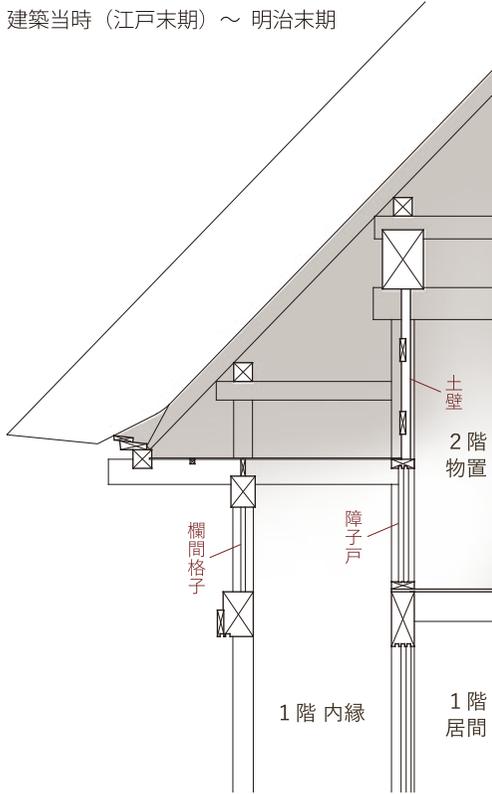
## 2階部屋 壁詳細



# 変わりゆく 部屋の役割

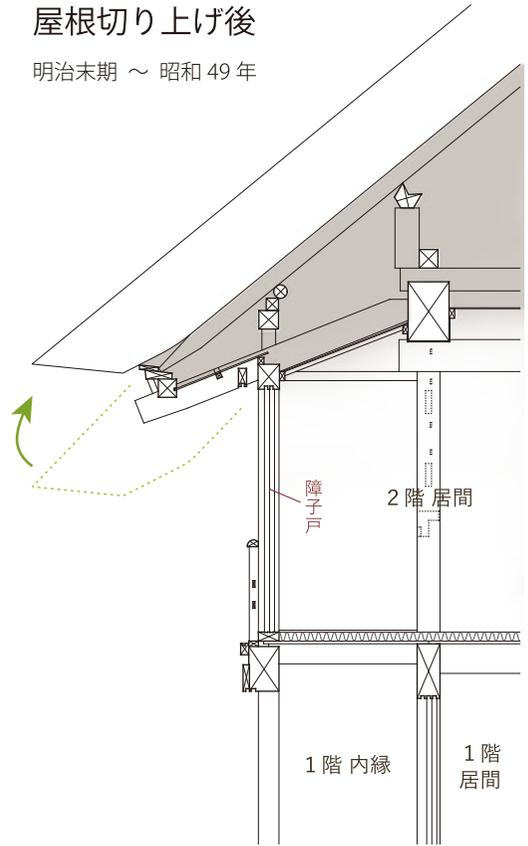
## 屋根切り上げ前

建築当時（江戸末期）～ 明治末期



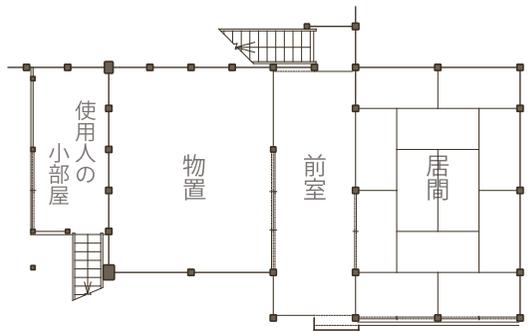
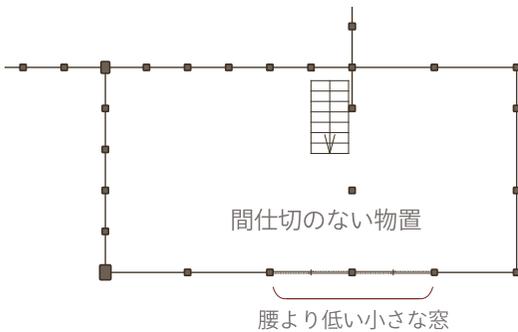
## 屋根切り上げ後

明治末期～ 昭和49年



— 主屋 —

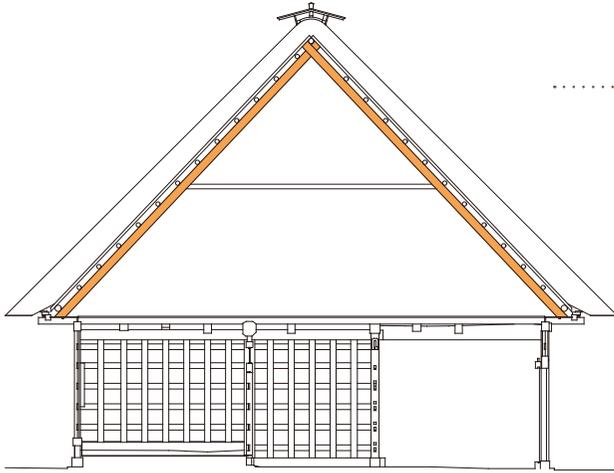
— 2階の変化 —



昔の2階部屋は、縁から入ってくる光をわずかに取り込むだけの暗い物置でした。明治末頃に、居間として使うため、屋根を切り上げて明るい部屋にしたと考えられています。



## 三角屋根のつくりかた



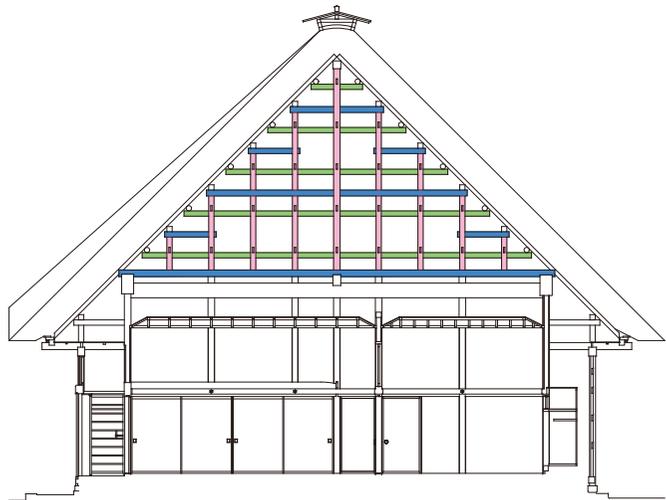
さすぐみ

馬屋：扱首組

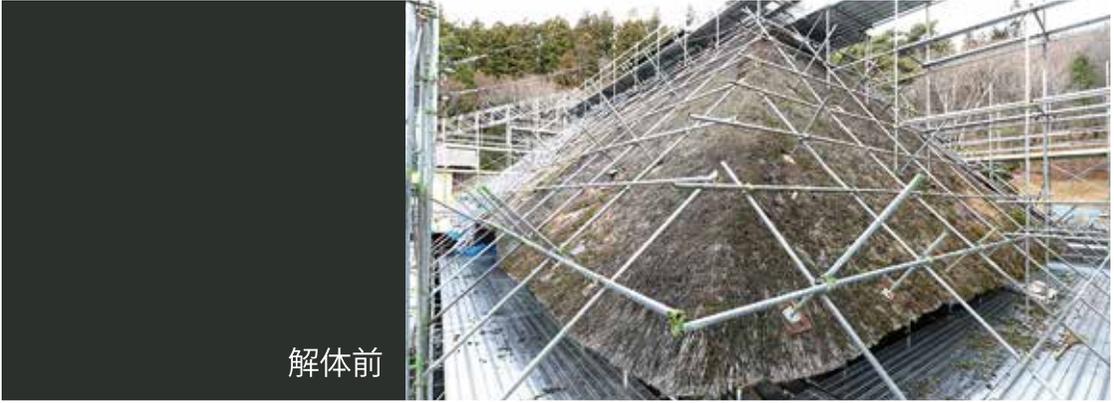
扱首（さす）とよばれる長い材料を  
ナナメに組み合わせるつくり。

わごやぐみ  
本屋：和小屋組

きれいに加工した材料を  
細かく積み上げていくつくり。



1つの建物ながら、馬屋部分と本屋部分で骨組みを使い分けているのが、千葉家の特徴です。



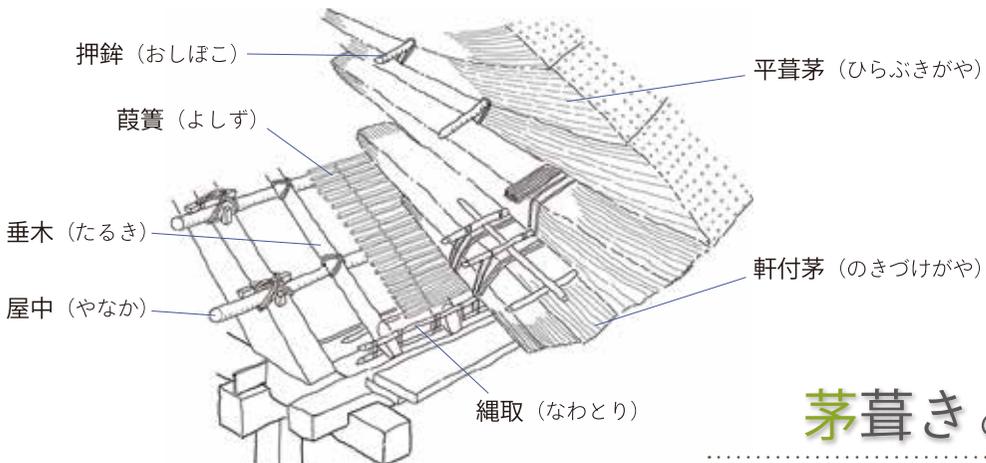
解体前



茅解体後



ヨシズ解体後



茅葺きのしくみ



※土蔵はガイドツアー限定でご覧いただけます。

## 土蔵の歴史

土蔵

土蔵の歴史



大黒柱に  
明治45年の墨書

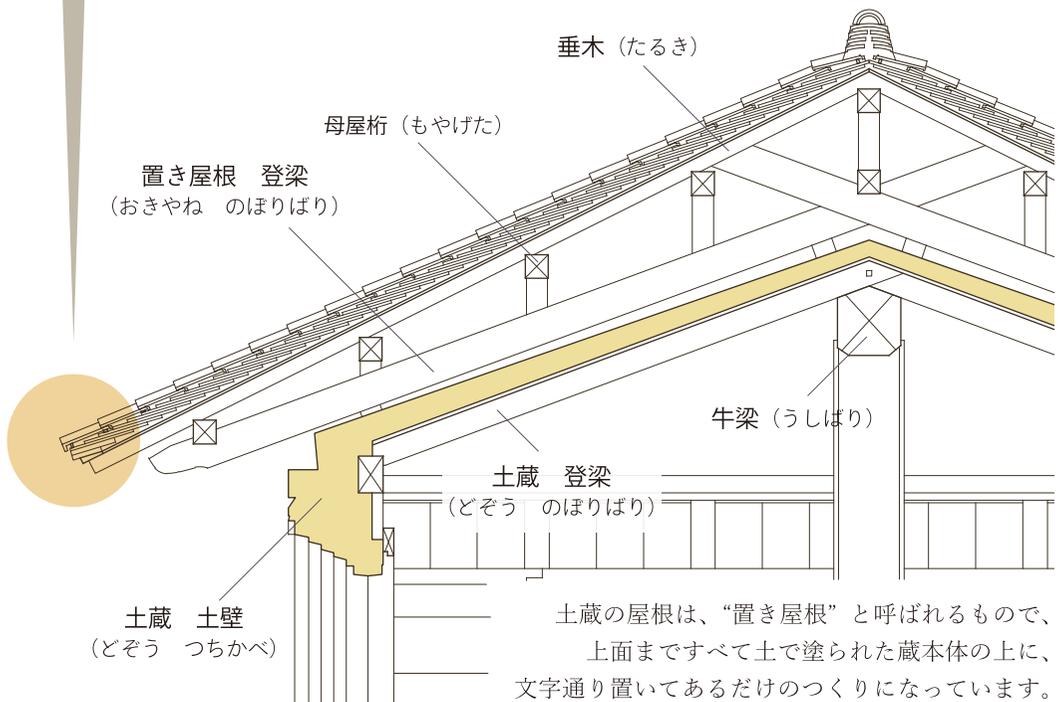
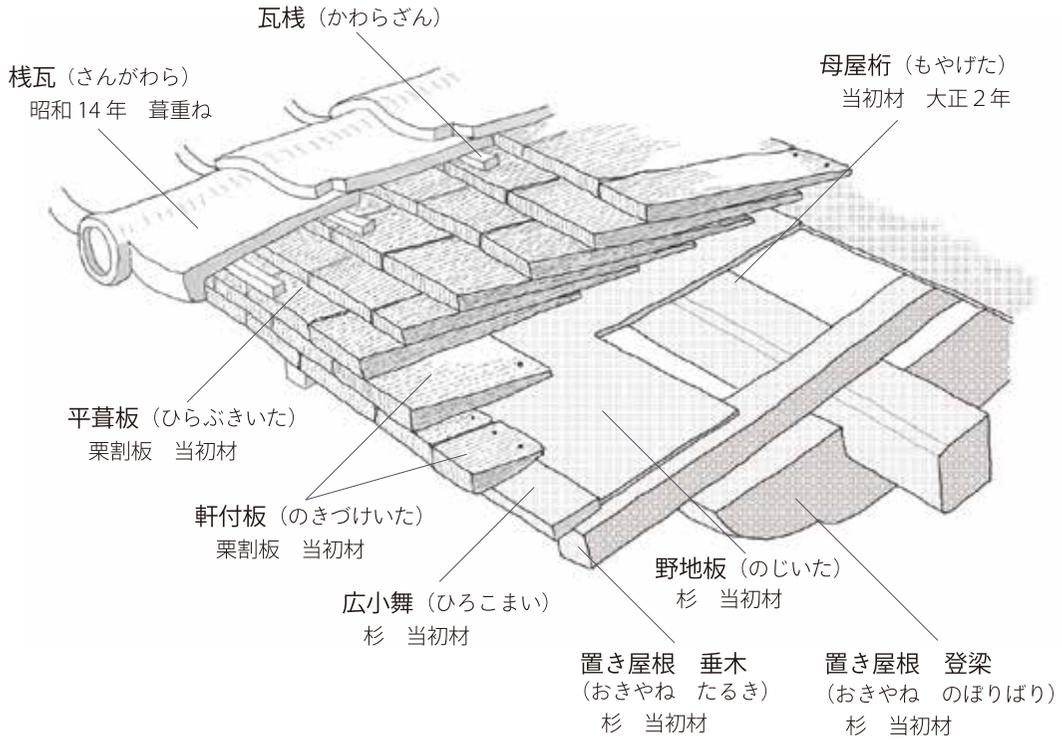


雪囲いの壁板に  
大正2年の墨書



千葉家に残る古文書に  
大正2年までの工事記録

# 土蔵の屋根のしくみと改変



所有者  
事業主体

遠野市

千葉家住宅  
第1期修理工事

平成28年6月  
～平成32年1月  
(予定)



公益財団法人  
文化財建造物  
保存技術協会  
(略称：文建協)



株式会社  
テラ

修理設計  
工事監理  
記録調査 など  
+  
このパンフレットの作成

材料や職人の確保  
実際の施工  
現場の安全管理 など

遠野市公式 HP で毎月の工事の様子を紹介しています。

QRコードから



または

千葉家 修理

で検索